

碎石販売量は5年連続減

静岡協組 令和6年度碎石等販売実績

静岡県砕石業協同組合（立岩康男理事長、組合員数20社23工場）はこのほど、「令和6年度静岡県砕石販売実績報告書」をこのほどまとめ公表した。下表参照。

静岡県砕石業協同組合（立岩康男理事長、組合員数20社23工場）はこのほど、「令和6年度静岡県砕石販売実績報告書」をこのほどまとめ公表した。下表参照。

静岡県砕石業協同組合（立岩康男理事長、組合員数20社23工場）はこのほど、「令和6年度静岡県砕石販売実績報告書」をこのほどまとめ公表した。下表参照。

静岡県砕石業協同組合（立岩康男理事長、組合員数20社23工場）はこのほど、「令和6年度静岡県砕石販売実績報告書」をこのほどまとめ公表した。下表参照。

静岡県砕石業協同組合（立岩康男理事長、組合員数20社23工場）はこのほど、「令和6年度静岡県砕石販売実績報告書」をこのほどまとめ公表した。下表参照。

また、地区別（カック内は地区別工場数）の販売量をみると、▽下田・西伊豆（1工場）が前年度比28・1%増の5万立方メートル、▽伊東（1工場）が4.5%増の200立方メートル、▽沼津（9工場）が11・9%増の14万3千立方メートル、▽富士（2工場）が12・5%増の46万7千立方メートル、▽静岡（4工場）が18・0%増の31万立方メートル、▽浜松（6工場）が2%減の46万6千立方メートルとなり、下田・西伊豆地区のみが増加となった。なお、島田地区は令和3年度から組合員の事業終了に伴い、販売量がゼロとなっている。

再生材は6年連続で減少に

静岡県の年度別・製品別の碎石等販売実績

静岡県砕石業協同組合集計

単位：m³

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
道 路 用	1号	0	0	0	0	0
	2号	193	587	92	133	194
	3号	2,259	1,599	1,105	2,587	1,753
	4号	38,274	32,745	29,499	30,068	25,048
	5号	85,603	73,172	75,511	66,639	57,183
	6号	267,037	230,486	207,713	203,270	180,372
	7号	78,174	77,697	75,691	74,226	68,027
	F-25	70,790	73,145	54,506	75,342	47,467
	ダスト	8,603	10,240	5,250	4,760	5,084
	M40・30	207,219	198,153	181,536	159,451	181,535
	C40・30	168,274	87,470	78,316	77,855	70,815
	小計	926,426	785,294	709,219	694,331	637,478
コンクリート用碎石		255,220	257,787	232,703	241,601	239,379
鉄道道床用碎石		8,277	7,098	6,696	6,708	4,485
砕砂		307,595	277,012	207,145	203,221	193,246
割栗		66,545	87,333	73,269	78,426	74,994
その他		552,432	433,014	410,562	367,548	289,639
合計		2,116,495	1,847,538	1,639,594	1,591,835	1,439,221
再生材	再生下層路盤材	67,443	51,823	51,697	55,973	49,153
	再生基礎裏込材	241,591	144,925	123,422	113,884	107,976
	再生盛土材	248,969	193,999	149,818	148,423	130,974